学級の代表者は、立派な態度で修了証書を受け取ることができました。

令和3年3月17日（水）　篠原校長

3月19日（金）の修了式は、新型コロナウイルス感染防止のために、ビデオ録画による修了式とします。そのビデオ撮影を幼稚部プレイルームで行いました。学級の代表者一人一人に、修了証（あゆみ・通知表）を手渡しました。卒業証書授与式の先輩たちの証書を受け取る姿を見ていたのでしょうか、代表者たちは、きちっとした立ち振る舞いで、立派に修了証を受け取ることができました。素晴らしい態度で感動しました。

同時に漢字検定の合格証書の授与式も行いました。こちらも見事な態度で受け取ることができました。漢字検定は、もっともっと合格の級をあげられるように、たくさんの子ども達が、挑戦してほしいと思います。

校長室で仕事をしていると、トントンとノックの音が聞こえました。あすなろ1組の子ども達が、「校長先生、一年間ありがとう」と似顔絵を届けてくれました。幼稚部の卒業の日には、ぞう組さんからも絵日記をいただきました。それぞれにとても特徴を捉えた「力作」ですね。思わずホッコリ顔が緩んでしまいます。

校長の宝物です。

ようちぶ　そつぎょうせい　えにっき
幼稚部の卒業生も絵日記を届けてくれました。
「どうぶつえんけんがくのときに、みんなのおべんとうをまもってくれてありがとう」と書いてあります。

がっきゅうくみ　こうちょう　にがおえ　とど
あすなろ学級1組のみなさんが校長の似顔絵を届けてくれました。